

7.人口動態統計

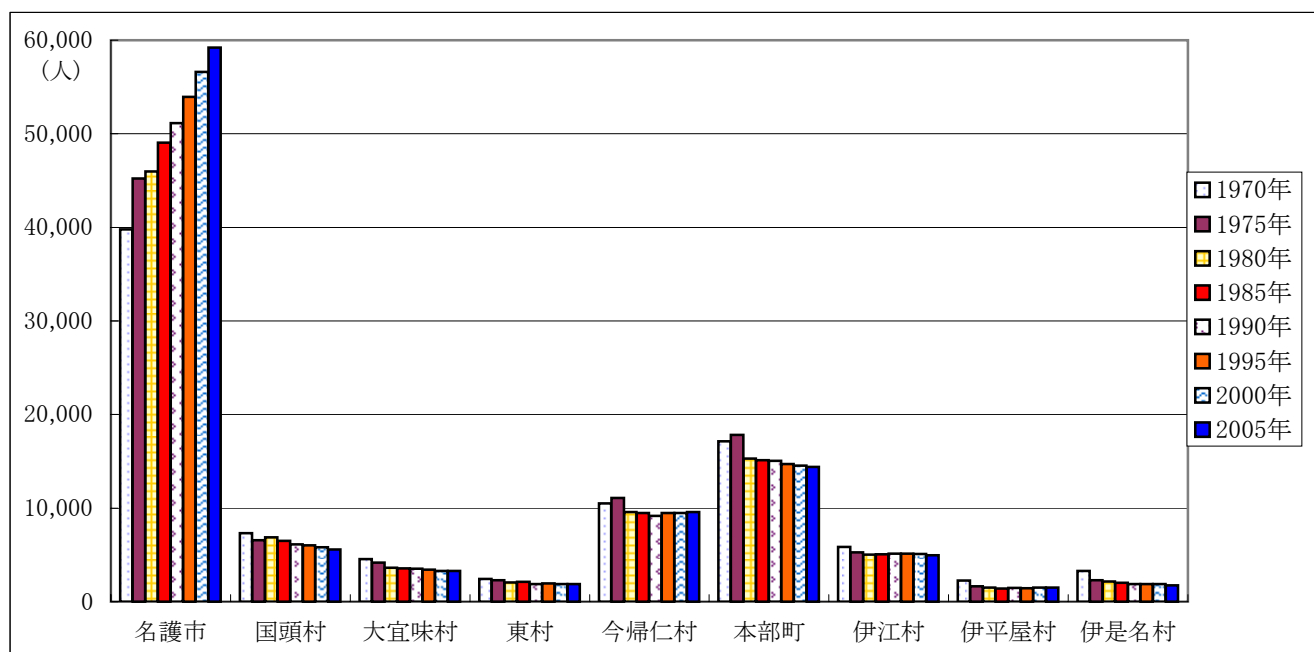
(1)管内及び沖縄県の人口(高齢者)と面積

平成17年

	人 口				面積 (Km ²)	世帯数	人口密度 (人/面積)	世帯当たり 人員	備考	
	総数	65歳以上(%)		男						女
名護市	59,229	9,178 (15.5)	29,679	29,550	210.3	22,860	281.7	2.6	高齢社会	
国頭村	5,561	1,569 (28.2)	2,785	2,776	194.8	2,161	28.5	2.6	超高齢社会	
大宜味村	3,290	1,044 (31.7)	1,623	1,667	63.1	1,321	52.1	2.5	超高齢社会	
東村	1,889	512 (27.1)	1,062	827	81.8	783	23.1	2.4	超高齢社会	
今帰仁村	9,562	2,390 (25.0)	4,772	4,790	39.9	3,259	239.8	2.9	超高齢社会	
本部町	14,400	3,373 (23.4)	7,200	7,200	54.3	5,029	265.2	2.9	超高齢社会	
伊江村	4,950	1,280 (25.9)	2,474	2,476	22.8	2,055	217.4	2.4	超高齢社会	
伊平屋村	1,496	389 (26.0)	774	722	21.7	608	68.9	2.5	超高齢社会	
伊是名村	1,756	512 (29.2)	927	829	15.4	741	113.9	2.4	超高齢社会	
管内計	102,133	20,247 (19.8)	51,296	50,837	704.1	38,817	145.1	2.6	高齢社会	
沖縄県	1,366,854	216,434 (15.8)	671,001	695,853	2,274.3	498,411	601	2.7	高齢社会	

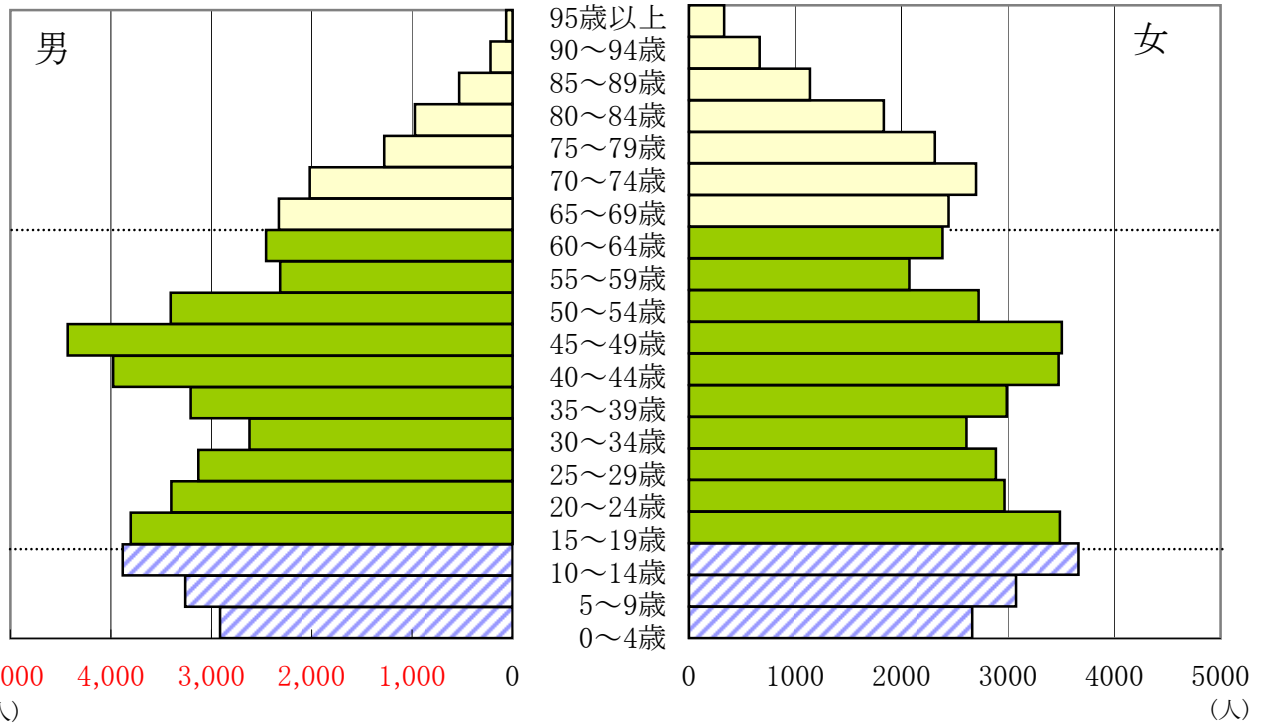
- ・人口、世帯数は沖縄県統計課推計人口(平成17年10月1日)より
- ・65歳以上人口は高齢者福祉介護課(平成17年10月1日)より
- ・面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成17年10月1日)より
- ※ 65歳以上人口／総人口×100の比率により以下の名称で表されている。
 - ・超高齢社会＝20%以上
 - ・高齢社会＝14%以上
 - ・高齢化社会＝7%以上

(2)管内市町村別人口の推移



- ・北部福祉保健所管内人口は、1970年に93,118人だったのが2005年には102,133人と上昇傾向にある。
- ・市町村別にみると名護市の人口は増加しているが、他の8町村では減少傾向が続いている。

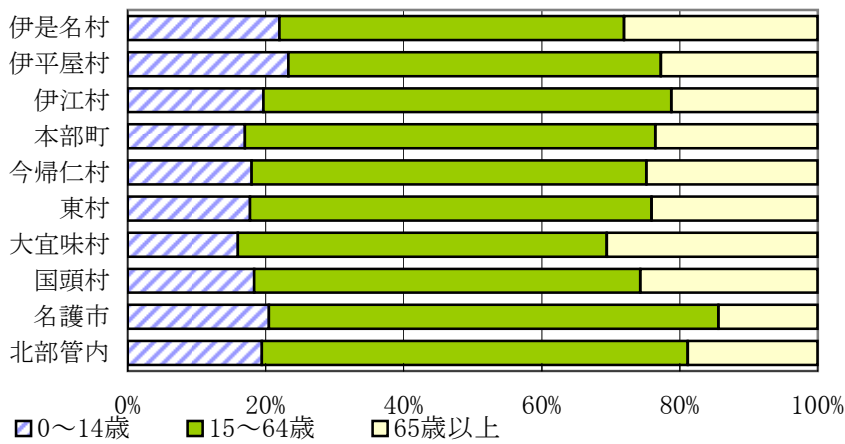
(3)管内人口ピラミッド



平成12年国勢調査より

(4)管内・市町村別年齢3階級別

総数

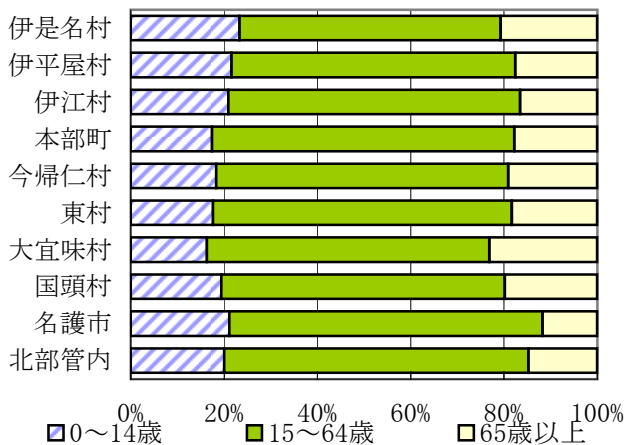


・65歳以上の割合(高齢化率)を見ると、北部管内平均より、低いのは名護市のみであとの町村は、すべて北部管内平均より高い。

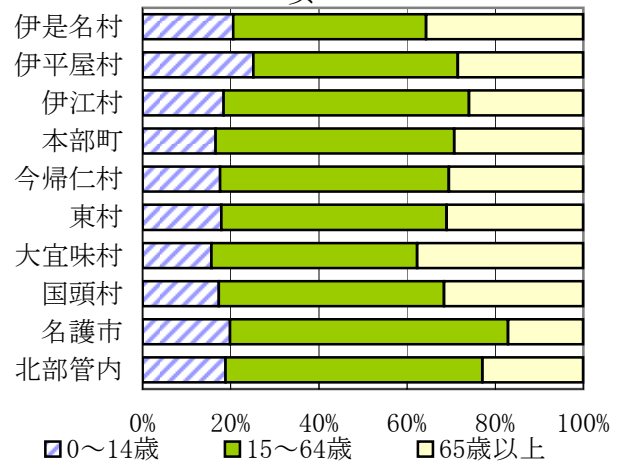
・どの市町村も男より女のほうが高齢化率が高い。

・男女とも高齢化率が一番高いのは、大宜味村で次いで伊是名村となっている。

男



女



(5)人口動態総覧(管内)

平成17年

	実 数			率		一日当たり発生件数	
	平成17年	平成16年	対前年増減	平成17年	平成16年	平成17年	平成16年
出 生	1,152	1,055	97	11.28	10.39	3.16	2.82
死 亡	857	882	-25	8.39	8.68	2.35	2.23
乳 児 死 亡	1	5	-4	0.87	4.74	0.00	0.01
新 生 児 死 亡	0	3	-3	0.00	2.84	0.00	0.01
自 然 増 加	295	173	122	2.89	1.70	-	-
死 産	55	62	-7	45.57	55.51	0.15	0.14
自 然 死 産	20	17	3	16.57	15.22	0.05	0.04
人 工 死 産	35	45	-10	29.00	40.29	0.10	0.10
周 産 期 死 亡	7	7	0	6.04	6.60	0.02	0.01
妊 娠 満 22 週 以 後 の 死 産	7	6	1	6.04	5.66	0.02	0.00
早 期 新 生 児 死 亡	0	1	-1	0.00	0.95	0.00	0.01
婚 姻	607	628	-21	5.94	6.18	1.66	1.48
離 婚	284	249	35	2.78	2.45	0.78	0.69

注:周産期死亡数は満22週以後の死産+早期新生児死亡である。

出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対。乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対。

死産率は出産(出生+死産)千対。周産期死亡率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対。

1 結果の要約

(1) 出生数は増加

出生数は1,152人で前年の1,055人より97人増加し、出生率(人口千対)も11.28で前年の10.39を上回った。

(2) 死亡数は減少

死亡数は857人で前年の882人より25人減少し、死亡率(人口千対)も8.39で前年の8.68を下回った。

(3) 自然増加数は増加

出生と死亡の差である自然増加は295人で前年の173人より122人増加し、自然増加率(人口千対)も2.89で前年の1.70を上回った。

(4) 死産数は減少

死産数は55胎で前年の62胎より7胎減少し、死産率は45.57で、前年の55.51を下回った。

(5) 婚姻件数は減少

婚姻件数は607組で前年の628組より21組減少し、婚姻率(人口千対)も5.94で前年の6.18を下回った。

(6) 離婚件数は増加

離婚件数は284組で前年の249組より35組増加し、離婚率(人口千対)も2.78で前年の2.45を上回った。

(6) 人口動態総覧管内・県・全国比較

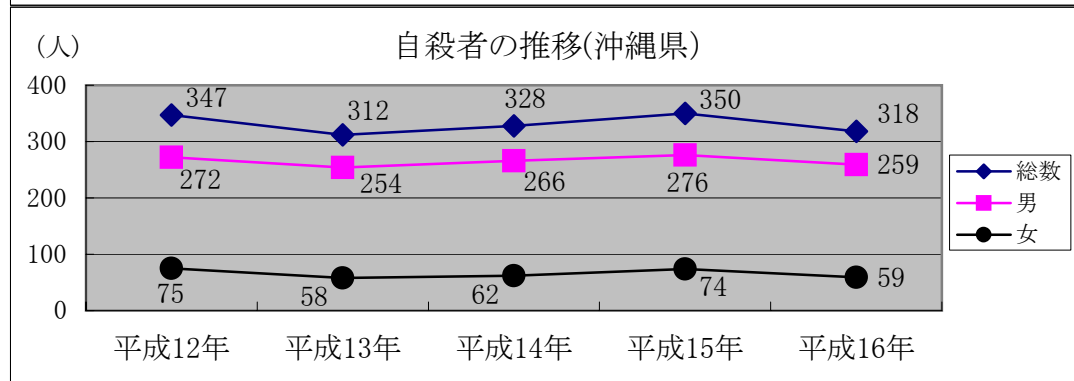
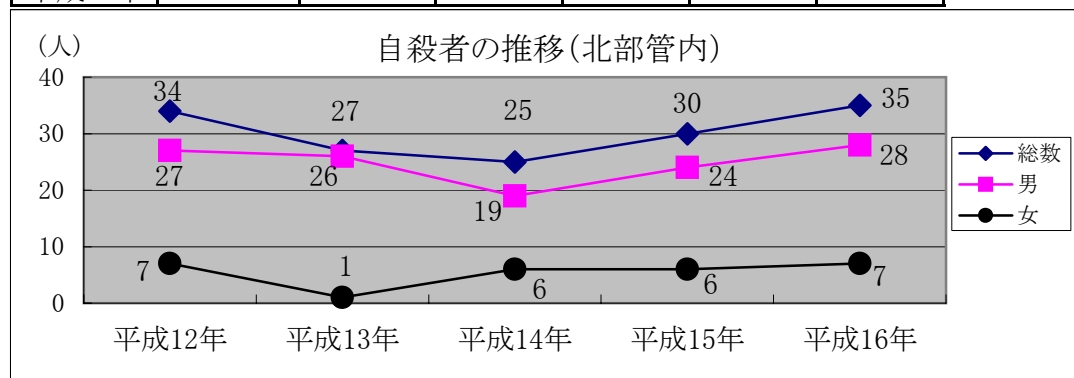
平成16年

	管内		沖縄県		全国	
	実数	率	実数	率	実数	率
出生	1,055	10.4	16,362	12.1	1,110,721	8.8
死亡	882	8.7	8,610	6.4	1,028,602	8.2
自然増加	173	1.7	7,752	5.7	82,119	0.6
乳児死亡	5	4.7	48	2.9	3,122	2.8
新生児死亡	3	2.8	17	1.0	1,622	1.5
死産	62	55.5	557	32.9	34,365	30.0
自然死産	17	15.2	258	15.2	14,288	12.5
人工死産	45	40.3	299	17.7	20,077	17.5
周産期死亡	7	6.6	78	4.7	5,541	5.0
妊娠満22週以後の死産	6	5.7	69	4.2	4,357	3.9
早期新生児死亡	1	0.9	9	0.5	1,184	1.1
婚姻	628	6.2	8,637	6.4	720,417	5.7
離婚	249	2.45	3,674	2.72	270,804	2.15
※五大死因	589	580.0	5,674	419.6	742,766	588.7
悪性新生物	249	245.2	2,516	186.1	320,359	253.9
心疾患	137	134.9	1,171	86.6	159,625	126.5
脳血管疾患	90	88.6	906	67.0	129,055	102.3
肺炎	76	74.8	780	57.7	95,534	75.7
不慮の事故	37	36.4	301	22.2	38,193	30.3

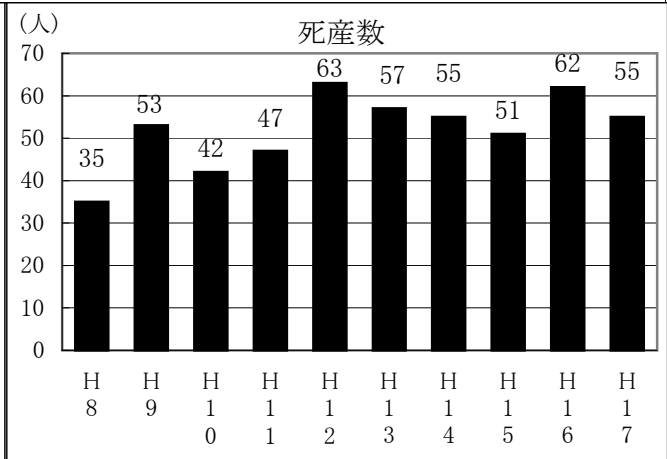
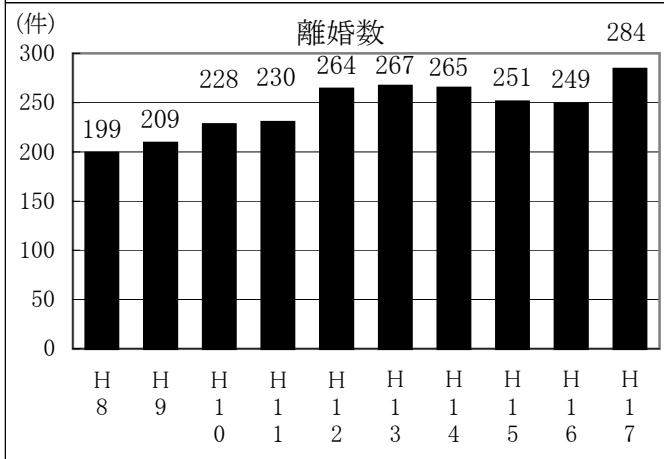
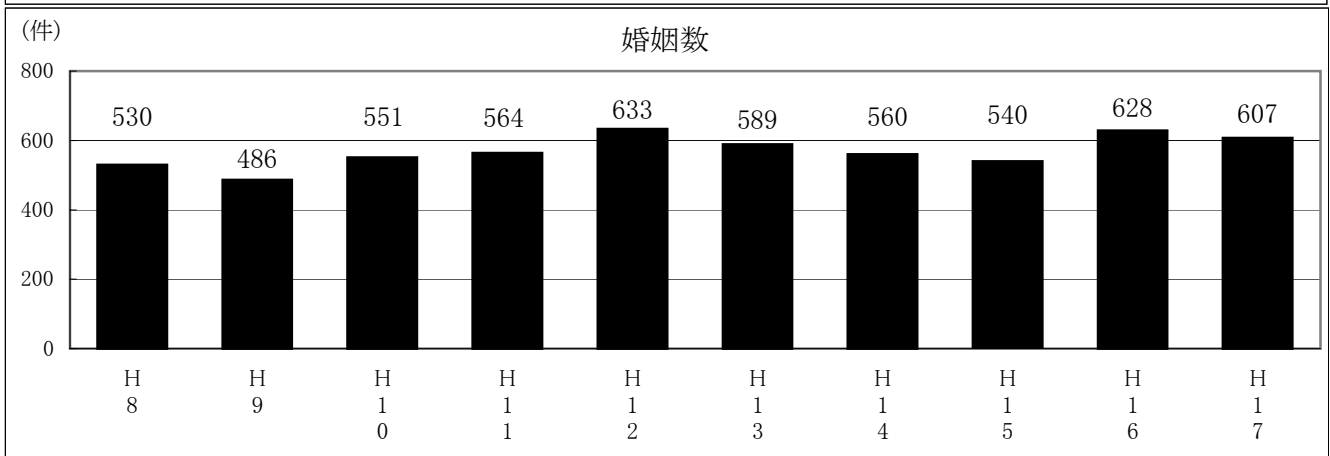
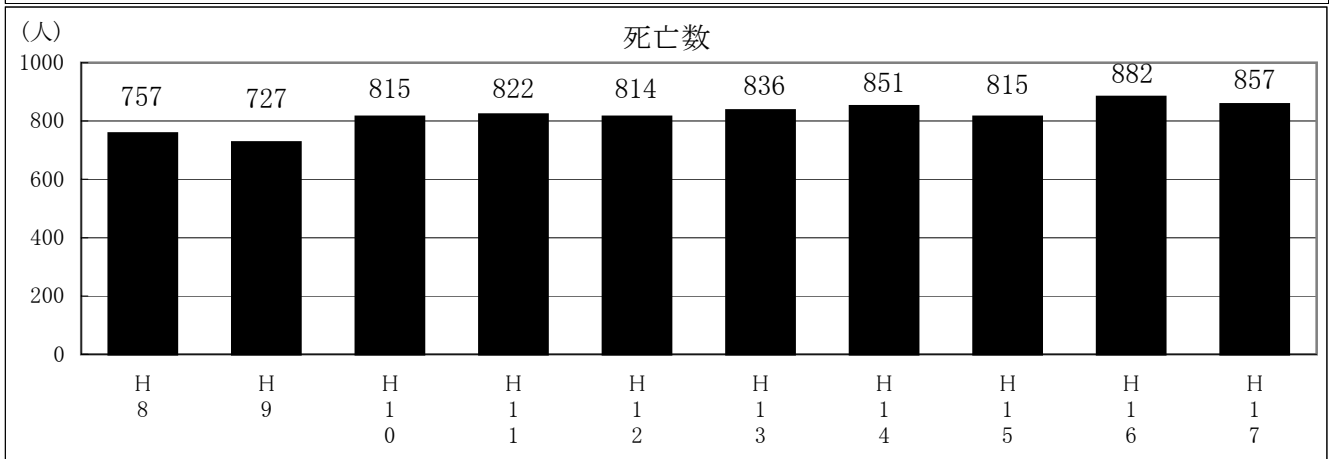
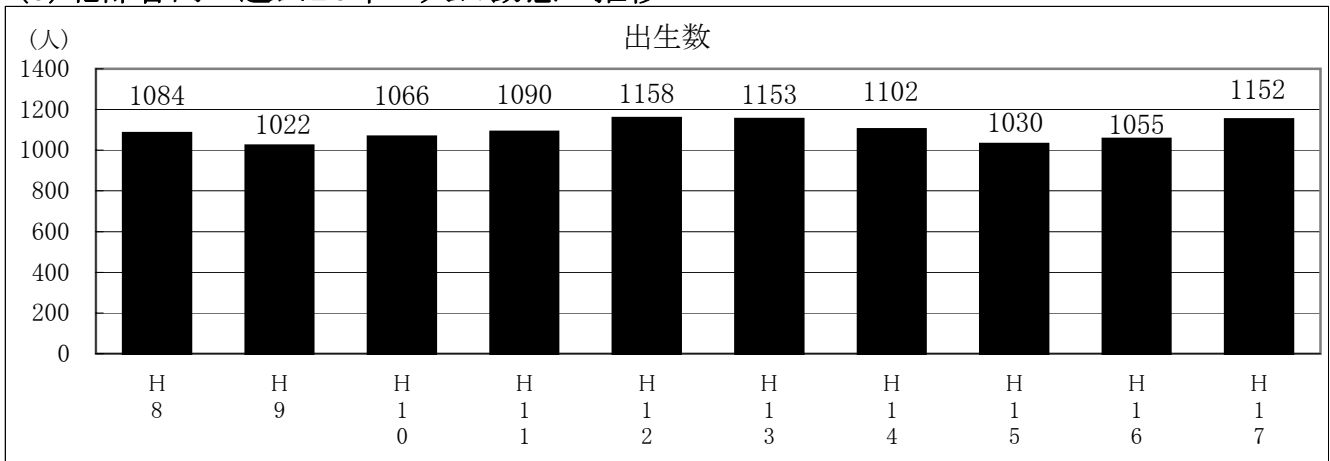
※五大死因死亡率は人口10万人対で示している。

(7) 自殺者の推移

	北部管内			沖縄県		
	総数	男	女	総数	男	女
平成12年	34	27	7	347	272	75
平成13年	27	26	1	312	254	58
平成14年	25	19	6	328	266	62
平成15年	30	24	6	350	276	74
平成16年	35	28	7	318	259	59



(8) 北部管内の過去10年の人口動態の推移



(9)人口動態統計(市町村別)

平成17年

		名 護 市	国 頭 村	大 宜 味 村	東 村	今 婦 仁 村	本 部 町	伊 江 村	伊 平 屋 村	伊 是 名 村	管 内	沖 繩 県	
出	総数	771	50	27	22	85	116	40	22	19	1,152	14,866	
	男	427	21	10	16	39	61	23	8	9	614	7,655	
	女	344	29	17	6	46	55	17	14	10	538	7,211	
生	2,500g未満 (再掲)	男	41	1	1	0	4	6	2	0	0	55	754
		女	43	4	3	0	4	6	2	1	2	65	862
死 亡 数		総数	394	62	51	13	99	156	46	15	21	857	8,281
		男	201	25	26	7	47	90	28	11	14	449	4,381
		女	193	37	25	6	52	66	18	4	7	408	3,900
乳児死亡数 (再掲)		総数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	38
		男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	21
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
新生児死亡数 (再掲)		総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死 産 数	総 数	42	1	1	0	3	7	1	0	0	55	533	
	自然死産数	14	0	1	0	2	2	1	0	0	20	229	
	人工死産数	28	1	0	0	1	5	0	0	0	35	304	
周 産 期 死 亡 数	総 数	6	0	0	0	1	0	0	0	0	7	80	
	妊娠満22週 以後の死産数	6	0	0	0	1	0	0	0	0	7	69	
	早期新生児 死 亡 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	
婚 姻 件 数		407	23	17	16	43	72	19	4	6	607	8,063	
離 婚 件 数		187	16	6	4	19	38	6	3	5	284	3,366	

(10)死因の状況(市町村別)

平成17年

中分類名	計		名護市	国頭村	大宜味村	東村	今帰仁村	本部町	伊江村	伊平屋村	伊是名村
		構成比									
悪性新生物	221	25.8%	105	15	12	5	17	46	11	3	7
心疾患(高血圧性を除く)	124	14.5%	69	6	8	1	14	12	6	3	5
脳血管疾患	102	11.9%	39	12	5		12	20	10	2	2
肺炎	68	7.9%	34	5	9		8	7	4	1	
その他の呼吸器系の疾患	37	4.3%	21	1	1		3	11			
不慮の事故	33	3.9%	17	2	2		5	4		1	2
肝疾患	28	3.3%	11	4	1		7	3	1		1
自殺	25	2.9%	7	1	2		6	7	1	1	
腎不全	22	2.6%	12	1	2	1	3	2	1		
慢性閉塞性肺疾患	20	2.3%	7			1	2	7	2		1
その他の消化器系の疾患	16	1.9%	6	2	2		2	4			
老衰	16	1.9%	6	2			2	4	2		
敗血症	14	1.6%	8			1		2	2	1	
大動脈瘤及び解離	13	1.5%	5			2	1	3	1	1	
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	12	1.4%	4	1	1	1		3	2		
その他の尿路系の疾患	11	1.3%	3			1	4	3			
糖尿病	11	1.3%	6		1		1	1	1	1	
その他の循環器系の疾患	10	1.2%	3	2				3		1	1
その他の新生物	10	1.2%	1	2			5	1	1		
その他の感染症及び寄生虫症	7	0.8%	4	1				2			
その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6	0.7%	5		1						
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	6	0.7%	2	2			1	1			
筋骨格系及び結合組織の疾患	5	0.6%	4								1
ウイルス肝炎	4	0.5%	1		1		1		1		
ヘルニア及び腸閉塞	4	0.5%	1				2	1			
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構障害	4	0.5%	2				1	1			
貧血	4	0.5%	1		1			2			
その他の外因	3	0.4%			1		1	1			
パーキンソン病	3	0.4%		2				1			
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	3	0.4%	2				1				
喘息	3	0.4%	1		1			1			
その他の神経系の疾患	2	0.2%	2								
結核	2	0.2%	2								
腸管感染症	2	0.2%	1								1
皮膚及び皮下組織の疾患	2	0.2%	1					1			
アルツハイマー病	1	0.1%	1								
その他の精神及び行動の障害	1	0.1%						1			
急性気管支炎	1	0.1%		1							
血管性及び詳細不明の痴呆	1	0.1%						1			
計	857		394	62	51	13	99	156	46	15	21

(11)死因の状況(年齢階級別)(男女合計)

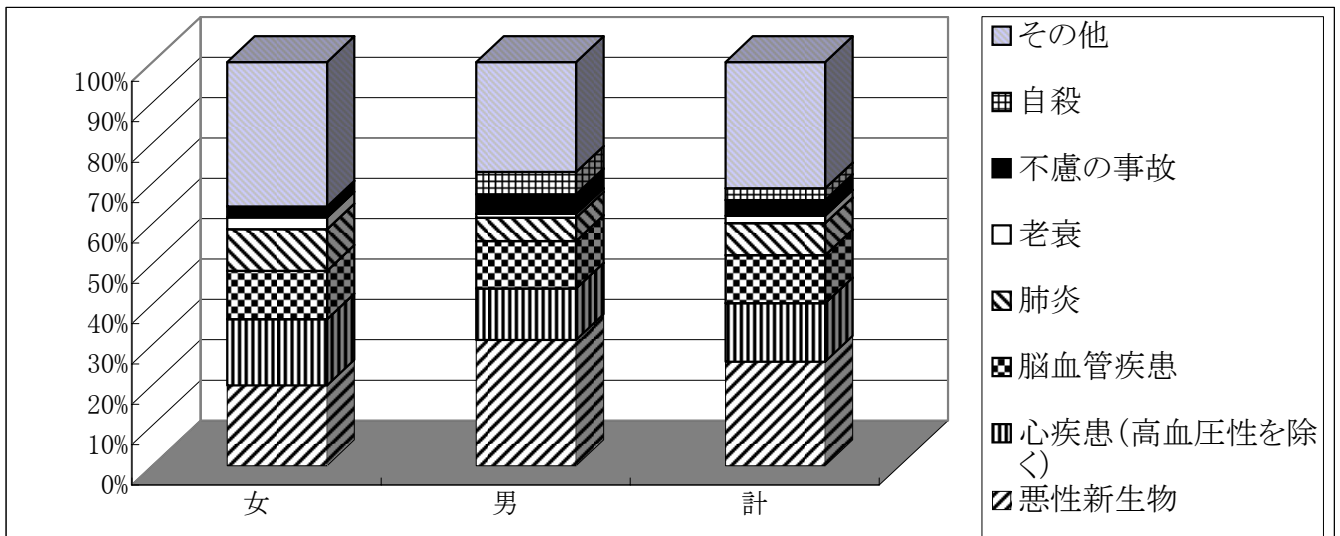
平成17年

中分類名	計	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
		4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	
悪性新生物	221						1			2	4	10	15	16	25	23	39	24	28	22	9	3
心疾患(高血圧性を除く)	124						1		2	2	2		6	6	12	12	10	18	27	18	5	3
脳血管疾患	102									1	2	4	4	4	6	8	9	13	16	19	10	6
肺炎	68														2	4	6	7	14	11	13	11
その他の呼吸器系の疾患	37	1			1						1				2	5	5	3	6	6	6	1
不慮の事故	33	1			1	3	3		1	2	3	4	3		1	5		2	1	1		2
肝疾患	28							1	1	1		2	3		1	3	4	3	4	1	2	2
自殺	25					3	1		2		6	7	3	2		1						
腎不全	22										1				2		2	4	2	7	2	2
慢性閉塞性肺疾患	20															2	5	3	5	4	1	
その他の消化器系の疾患	16										1	1				1	1	4	3	1	4	
老衰	16																	1		3	7	5
敗血症	14												1			1	2	2	5	1	1	1
大動脈瘤及び解離	13												1				2	1	3	5	1	
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	12		1						1			1			1	1	2	2	1		1	1
その他の尿路系の疾患	11																1	2	2	1	3	2
糖尿病	11											1	3		1	1	1	2	1	1		
その他の循環器系の疾患	10								1						1		1	1	4			2
その他の新生物	10										1	1			2	2		3		1		
その他の感染症及び寄生虫症	7											1			1	2	2			1		
異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	6				1												3					2
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	6														1	1			1	1	2	
筋骨格系及び結合組織の疾患	5												1				1	2	1			
ウイルス肝炎	4																	3	1			
ヘルニア及び腸閉塞	4															1	1			1	1	
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構障害	4											1							1	1	1	
貧血	4											2					1					1
その他の外因	3											1					1			1		
パーキンソン病	3														1		1	1				
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	3													1				1		1		
喘息	3																	1		2		
その他の神経系の疾患	2											1				1						
結核	2																1					1
腸管感染症	2																			1	1	
皮膚及び皮下組織の疾患	2																	1		1		
アルツハイマー病	1																		1			
その他の精神及び行動の障害	1												1									
急性気管支炎	1																					1
血管性及び詳細不明の痴呆	1																	1				
計	857	2	1	0	3	6	6	1	8	8	21	36	42	30	57	75	100	109	129	108	73	42

(12)主要死因状況(北部管内)

平成17年

	総数		男		女	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比
悪性新生物	221	25.8%	140	28.5%	81	20.8%
心疾患(高血圧性を除く)	124	14.5%	57	11.6%	67	17.2%
脳血管疾患	102	11.9%	53	10.8%	49	12.6%
肺炎	68	7.9%	26	5.3%	42	10.8%
老衰	16	1.9%	4	0.8%	12	3.1%
不慮の事故	33	3.9%	22	4.5%	11	2.8%
自殺	25	2.9%	25	5.1%	0	0.0%
その他	268	31.3%	122	24.8%	146	37.4%
計	857		492		390	



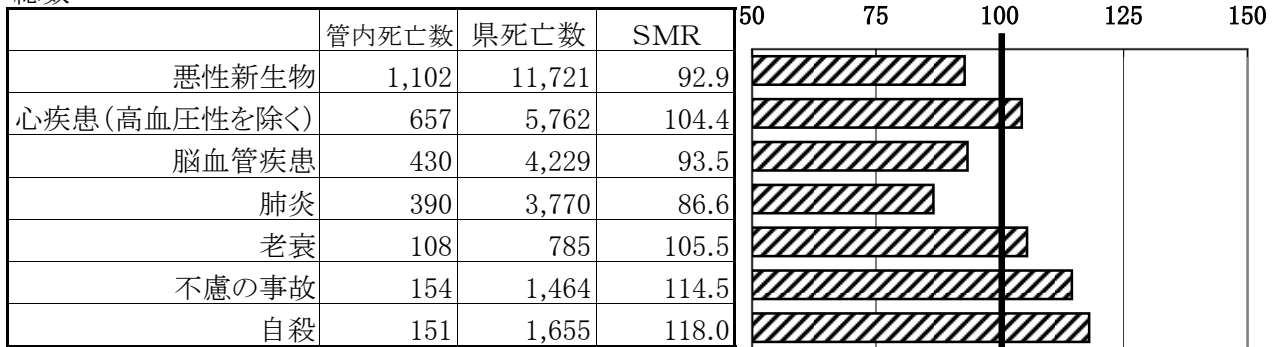
(13)悪性新生物部位別死亡数(北部管内)

平成17年

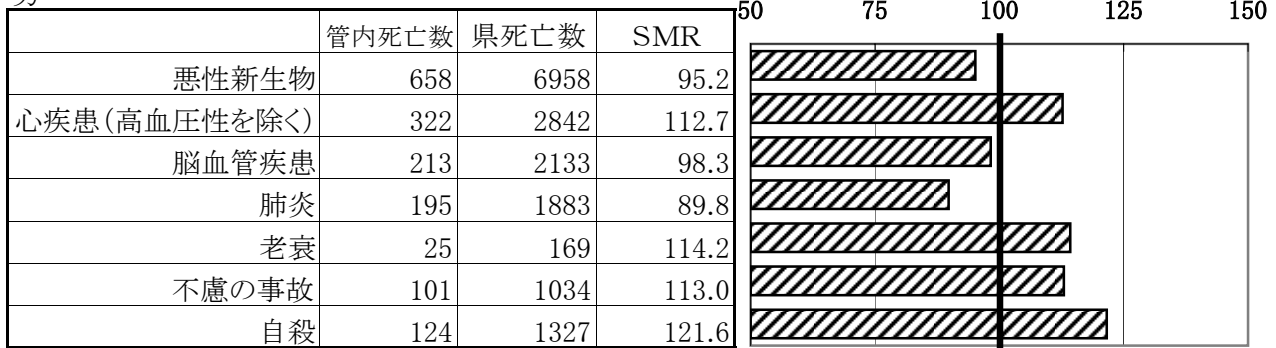
分類名	総数		男		女	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比
気管、気管支及び肺	55	24.9%	37	26.4%	18	22.2%
肝及び肝内胆管	28	12.7%	17	12.1%	11	13.6%
その他	24	10.9%	17	12.1%	7	8.6%
胃	24	10.9%	22	15.7%	2	2.5%
結腸	12	5.4%	6	4.3%	6	7.4%
胆のう及びその他の胆道	12	5.4%	6	4.3%	6	7.4%
膵	10	4.5%	6	4.3%	4	4.9%
白血病	9	4.1%	6	4.3%	3	3.7%
直腸S状結腸移行部及び直腸	8	3.6%	3	2.1%	5	6.2%
前立腺	7	3.2%	7	5.0%		0.0%
食道	5	2.3%	4	2.9%	1	1.2%
膀胱	5	2.3%	3	2.1%	2	2.5%
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織	4	1.8%		0.0%	4	4.9%
口唇口腔及び咽頭	4	1.8%	3	2.1%	1	1.2%
乳房	4	1.8%		0.0%	4	4.9%
悪性リンパ腫	3	1.4%	1	0.7%	2	2.5%
子宮	3	1.4%		0.0%	3	3.7%
卵巣	2	0.9%		0.0%	2	2.5%
喉頭	1	0.5%	1	0.7%		0.0%
皮膚	1	0.5%	1	0.7%		0.0%
計	221		140		81	

(14)沖縄県を100.0とした北部福祉保健所管内の死因別標準化死亡比
(SMR)(平成12年～平成16年)

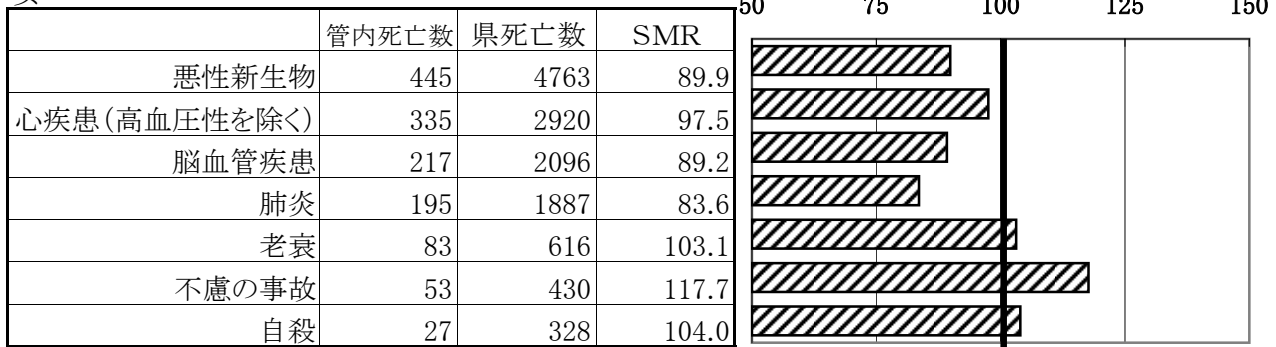
総数



男



女



標準化死亡比(Standardized mortality ratio:SMR)について

普通の死亡率では、老人の人口が多いところで、たとえ健康な老人が多くても、老人の少ないところと比べ、死亡率が高めに計算されます。公平に地域の相違を比較するときは、各地域の年齢構成が均一であるという仮定を入れて、計算を補正することが必要になります。

SMRというのは、そのような補正を行った指標で、SMRが100というのは、沖縄県平均と同じ水準であることを示し、100より大きいときは、その地域が沖縄県平均に比べ死亡率が高いことを意味しています。